

テレビ静岡 平成27年6月度 番組審議会概要

平成27年6月11日(木)
14時00分～15時00分
テレビ静岡本社

— 出席委員 —

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子
木村 精治 上柳 正仁 齋藤 照安 深山 茂

— 議 題 —

番組名 「爆笑問題の 深海WANTED」
放送日時 平成27年5月24日(日)
16時05分～17時20分(75分番組)
フジテレビ系列全国27局ネット
みどころ:16時00分～16時05分(県内のみ放送)

— 番組内容 —

今日の番組審議会は、5月24日に放送した「爆笑問題の 深海WANTED」について審議した。番組は、最新の深海用小型カメラを駿河湾で用いて、未だ2%しか解明されていない深海に潜む特殊な生物の捕獲、撮影に深海ハンター達が挑む内容。駿河湾の深海を、爆笑問題がスタジオで暴くバラエティー番組。

— 審議概要 —

- ◎「冒険・ロマン・科学・期待・笑い・美しさ満載の良い番組」
- ◎「クイズなどを持ちいて、深海魚を紹介していた。子供から大人まで楽しめたと思う」
- ◎「目的の鮫(ゴブリンシャーク)は獲れなかったが、その過程で、様々な深海生物を見ることが出来た。興味深い番組だった」
- ◎「ゴブリンシャークは獲れなかったが、最後まで捕獲の姿勢を崩さなかった。テーマが明確だったと感じた」
- ◎「爆笑問題を含むキャスティング、ゲストを身近に感じることが出来て楽しめた」
- ◎「水族館の館長は人柄もよく、深海の知識が豊富、言葉に力があったと思う」

- ◎「もし何も獲れなかったらどうするのかと思ったが、逆にワクワク、ドキドキ感があって楽しめた」
- ◎「テレビ画面を食い入るように見た、あっという間の75分間だった。見終わって、それだけ面白かったのだろうと感じた」
- ◎「鮫を水族館で展示し、獲った漁師がそれを見に行くというラストシーンで、観客の驚き喜び反応を見て、この企画の意義を感じた」
- ◎「番組のみどころでは、心地よいテンポで本編番組への感心を持たせてくれた」
- ◎「次回の作品が見たいと感じさせる番組。制作に期待したい」
- ◎「漁のシーンが長い。場所も、期間も、漁師も違うので、時系列と言う点で、分かりにくかった」
- ◎「深海の深さ等は、文字表記ではなく、画面の縦軸で深さを示すような表記にした方が分かりやすいのではないか」
- ◎「富士山と駿河湾の関係、駿河湾と東京湾の違いなど、詳しい説明が欲しい」
- ◎「捕獲できなかったゴブリンシャークについての時間が長すぎた。別の生物に時間を割くべきではなかったか」
- ◎「生きたまま展示するという割には、捕獲した時の深海魚の扱い方がぞんざいだった」
- ◎「深海魚を捕獲するというテーマではなく、深海魚の生態を紹介するという切り口もあったように思う」
- ◎「深海魚の料理方法なども紹介して欲しかった」

次回の番組審議会は平成27年7月9日（木）の予定。